

(専門分野 I)

授業科目	共通基本看護技術	講師	教員	実務経験	単位数
				○	1
学習目標	1.看護における観察の意義と方法を理解する。 2.記録と報告の意義と目的を理解し、簡潔明瞭な記録と報告の方法を習得する。 3.感染予防の意義を理解し、感染予防の技術を習得する。 4.医療事故の意味と発生要因、その対策について理解する。 5.看護における学習支援の意義を理解し、基本的な学習支援技術を習得する。			時間数	
				30	
				学年	
				1	
				時期	
第1～2学期					
回数	主 題	学 習 内 容		授業方法	講師
1	看護における観察と報告	1看護における観察：目的・種類・方法 2看護における報告：目的・方法		講義 GW	教員
2	看護における記録	1看護記録：目的・法的位置づけ・看護記録の原則・電子カルテ 2看護記録の構成・記載方法		講義	教員
3	感染防止の基礎知識	1感染：定義・成立・感染予防の3原則 2標準予防策について		講義	教員
4	感染経路別予防対策と感染源対策	1感染経路と予防策 2感染源対策		講義	教員
5	無菌操作と感染性廃棄物の取り扱い	1無菌操作 2感染性廃棄物の取り扱い 3カテーテル関連血流感染対策 4感染防止の技術の実際		講義	教員
6	感染防止の技術の実際	1衛生的な手洗い 2滅菌手袋の装着 3無菌操作・滅菌包		演習	教員
7～9	医療事故とは	1日本における医療の安全確保 2医療事故・医療過誤 3インシデント・アクシデントレポート		講義	教員
	主な医療事故の発生要因と防止対策	1転倒・転落・誤薬・誤認 2事故防止の実際 3事故防止における看護師の責務と役割		講義	教員
10	看護における学習支援	1学習支援とは 2看護師の役割としての学習支援 3看護の学習支援の実際		講義	教員
11～14	学習支援の実際	1学習支援の目的・対象・場について 2事例を基に学習支援を実施する		講義 GW	教員
15	評価	筆記試験 まとめ			
評価方法	筆記試験 100点	テキスト	系統看護学講座 基礎看護学[2] 基礎看護技術 I 基礎看護学[3] 基礎看護技術 II 看護技術がみえる vol.①基礎看護技術		